

1. 第2回淀川区区政会議を開催

平成28年12月1日に、今年度第2回の淀川区区政会議（全体会議）を開催しました。今回の議題は、次のとおりです。

（1）部会報告

8月に開催した「教育・子育て」「安全・安心なまち」「コミュニティ力向上」の3部会の報告を、各部会議長から行いました。



（2）平成28年度淀川区運営方針の一部改定

平成28年度区運営方針の一部を、中間振り返りに合わせて変更したため、変更内容の説明を行いました。

（3）平成29年度淀川区の区政運営

① 平成29年度淀川区運営方針（素案）

② 平成29年度淀川区関連予算（案）

来年度の区運営方針（素案）と、区関連予算（案）について説明し、ご意見・ご質問をいただきました。主なご質問とそれに対する区役所の回答を紹介します。

◎コミュニティ回収について

質問「平成29年度中に新たに4地域で開始する見込みとの説明があったが、予算が418万円減額となる中、どのようにして新たに4地域で取組んでもらおうと考えているのか」
⇒回答「平成26年度から、淀川区の区まちづくり予算から報奨金制度を実施してきましたが、環境局の回収量に応じた報奨金の上限額が、70万円から100万円に引き上げら

れたことから、区予算を活用せずとも実施できると考えております。ただし、スタートアップ時の支援金は、来年度も区独自で継続していきます」

◎見守り支援ネットワーカーについて

質問「平成29年度に1名増員し、4地域に配置するという説明があったが、その詳細について説明していただきたい」

⇒回答「現在見守り相談室にはワーカーが4人おり、うち1人は管理者で、一般のワーカーは3人です。しかし、相談対応などの業務が多く、なかなか管理者としての仕事ができない状態となっています。そこで平成29年度は、一般のワーカーを1名増員することにより、各地域に1人ずつ配置するとともに、管理者が本来の総括的な仕事ができるようにし、見守り相談室の機能を強化していきたいと考えています」



③ 子どもの貧困対策

平成28年7月実施の「子どもの生活に関する実態調査」の結果、「淀川区子どもの貧困プロジェクトチーム」、及び「子ども未来輝き事業」について説明を行いました。委員からは、子ども食堂との連携等についてのご意見をいただきました。

④ もと区役所跡地の検討状況

現時点での検討状況について説明を行いました。

平成29年度も、区政会議でのご議論をふまえながら、区政運営に努めてまいります。

2. 淀川区区政会議

第2回部会を開催

今年度2回目の開催となる区政会議の3つの部会では、初の試みとして、事前に委員の方々に関心のある課題を伺い、それをもとに議論のテーマを設定しました。

教育・子育て部会



部会
コミュニティ力向上



部会
安全・安心なまち

①教育・子育て部会（1月31日）

テーマ：「子どもの貧困対策」「待機児童対策」

②コミュニティ力向上部会（2月1日）

テーマ：「地域活動協議会の支援」「区政会議の運営」

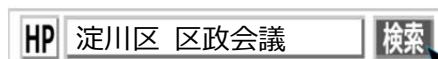
③安全・安心なまち部会（2月2日）

テーマ：「防犯」「要援護者支援の体制」

いずれの部会でも、各テーマについて、様々な視点から活発な意見交換がなされました。今回いただいたご意見は、次回の全体会議でご報告いただく予定です。

区政会議の会議録・配布資料は、淀川区ホームページでご覧いただけます。

【問合せ：5階51番 政策企画課 ☎6308-9405】



3. 平成28年度

子ども教育会議を開催（第3回）

第3回は「淀川区の新しい図書館について」に議題を絞り、各委員から多くのご意見をいただきました。

区役所からは前回会議でのご議論をふまえ、地域の「情報センター」となるこれからの地域図書館に求められるものについて「ひと・まち・まなびをつなぐ生涯教育」を実践する場として図書館が機能する必要があるのではないかといった説明を行いました。

また「淀川・図書のみち構想」と題して、新しい図書館を核としたまちづくりと、中



核となる新図書館の機能などについても説明を行い、必要となる機能や運営、図書館がもたらす賑わいなどについてご意見を伺いました。

各委員からは、子どもたちの調べ学習や自習に活用できるスペースの確保、読み聞かせなどの市民ボランティアの関わりを進めてはどうかといったご意見や、これからの未来を創る若い世代がいろんな議論をし、ジュニアリーダーが育つ仕掛けがあってもいいのではなど、様々なご意見をいただきました。

区役所では、このたびの会議をふまえ、大阪市関係部局との調整作業を進めます。

【問合せ：5階51番 政策企画課 ☎6308-9455】

